

誰もが挑戦し、成長できる環境づくりを目指す

男女共同参画推進事業講演会 6月28日(日)



今年度は、千葉銀行取締役副頭取を務める淡路睦^{あわじ むつみ}さんを講師にお迎えし、「やりがいのある職場、成長を実感する職場とは～千葉銀行の挑戦と私の経験から～」と題した講演会を開催しました。

講演では、千葉銀行やちばぎん総合研究所での勤務経験を振り返りながら、自身の歩みや組織づくりの考え方に関してお話をいただきました。入社時の研修内容が男女で異なっていた時代の経験や、成長を後押ししてくれた上司との出会い、子育てと仕事の両立に悩みながらも、家族の支えを受けてキャリアを築いてきた経験などが紹介されました。

また、管理職となってからは、職員一人ひとりが能力を発揮し、自由に意見を出し合える風通しの良い職場づくりを心掛けてきたことや、現在も副頭取として、誰もが活躍できる環境づくりに取り組んでいると話されました。そして性別にかかわらず、挑戦し成長できる職場づくりの大切さを伝えていただきました。

講演後には、淡路さんと平山町長による対談も行われ、子育てと仕事の両立や、誰もが安心して活躍できる地域・職場づくりなどについて、それぞれの立場から意見を交わしました。



▲淡路さんによる講演の様子



▲淡路さんと平山町長による対談

広報係がふらっと町へ出て、町内の景色やホットなスポットなどを巡るコーナーです。今回は、多古町の初夏を彩る「あじさい」の風景をお届けします。

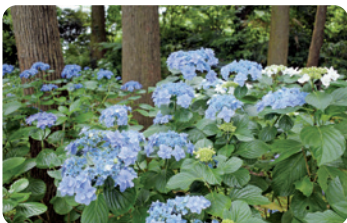
あじさいは、町民の皆さんからの公募により、町村合併40周年を記念して制定された多古町の花です。今年も栗山川沿いのあじさい遊歩道をはじめ、町内各所で色とりどりの花が咲き、多古町らしい初夏の風景が広がっていました。

花の色づきや咲き具合は、その年の天候や気候によって少しずつ変化し、毎年違った表情を見せてくれるのも、あじさいの魅力の一つです。

今年の風景を振り返りながら、来年はどんな彩りを見せてくれるのか、今から楽しみです。



日本寺に咲くあじさいは、また違った表情を見せてくれます



▲ハート形のあじさい発見！



▲花束のようなあじさい遊歩道のあじさい



▲栗山川左岸の田んぼ側で、隠れあじさいスポット発見！



千葉開府 900 年 & 多古線全通 100 年プロジェクト

郷土の記憶を辿る「路線バス周遊ツアー」 6月14日(日)



ジェイアールバス関東株式会社協力の下、千葉県営軽便鉄道「多古線」全線開通から100年を記念した路線バス周遊ツアーが開催されました。

かつて多古線の駅があったルートを、当時の時刻表や駅周辺の風景を再現したイラストなどが展示された特別仕様の路線バスで巡りました。地域おこし協力隊の斉藤常治さんがガイドを務め、町の発展を支えてきた鉄道の歴史を、多古線を利用していた方の手記や軽便鉄道のレール幅に関する豆知識などを加え、解説しました。また、今年は千葉開府900年の節目に当たることから、多古町と深い関わりのある「千葉氏」の歴史も紹介されました。

現在進められている圏央道や成田空港の工事現場を車窓から眺めながら、変化していく多古町の未来の姿にも触れ、参加者の皆さんは郷土の歴史を学ぶとともに、これからの多古町の姿に思いを巡らせていました。



▲ガイドを務める斉藤さん



▲バス車内は当時の駅周辺を再現したイラストや資料が展示され特別仕様に！



▲「多古線全通 100 年」大看板前で斉藤さんの解説に聞き入る参加者の皆さん



▲ツアーの最後に乗車記念証が手渡されました！

4年ぶりの快挙！千葉県代表選考会出場決定！

香取支部ポンプ操法大会 6月28日(日)



最優秀賞受賞

「令和8年度千葉県消防協会香取支部ポンプ操法大会」が香取市の栗源消防訓練場で行われ、多古町消防団からはポンプ車の部で、第1分遣所(本三倉)が出場しました。

当日は雨の中大会が実施され、競技ではスピードや動作の正確性、チームワークなどが厳正に審査されました。

その結果、「**最優秀賞**」という素晴らしい成績を収め、「第31回全国消防操法大会千葉県代表選考会」への出場を決めました。

消防団員の皆さんは日頃の訓練で培った技術やチームワークを十分に発揮し、一人ひとりの努力が実を結ぶ素晴らしい結果となりました。



▲表彰された第1分遣所(本三倉)の皆さん



▲一秒一秒が貴重な状況の中で素早くホースを延長する様子



▲緊張が渦巻く会場の中、団員の皆さんの覚悟を感じる瞬間

第1分遣所(本三倉)

指揮者:	鈴木 正人
1番員:	鈴木 貴大
2番員:	宇井 稔二
3番員:	越川 佑介
4番員:	越川 崇
補助員:	石井 雄士